

満ち足りる心

1 テモテ6:6~11



6:6 満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。

6:7 私たちは何一つこの世に持って来なかったし、また何一つ持って出ることできません。

6:8 衣食があれば、それで満足すべきです。

6:9 金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。

6:10 金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をもって自分を刺し通しました。

6:11 しかし、神の人よ。あなたは、これらのことを避け、正しさ、敬虔、信仰、愛、忍耐、柔和を熱心に求めなさい。

へりくだり

1 テモテ6:17 この世で富んでいる人たちに命じなさい。高ぶらないように。また、たよりにならない富に望みを置かないように。むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。

高ぶりは争いを生じる

箴言13:10 高ぶりは、ただ争いを生じ、知恵は勧告を聞く者とともにある。

高ぶりは破滅に先立つ

箴言16:18 高ぶりは破滅に先立ち、心の高慢は倒れに先立つ。

知恵はへりくだるものとともに

箴言11:2 高ぶりが来れば、恥もまた来る。知恵はへりくだる者とともにある。

ヤコブ4:4 「神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお授けになる。」

たよりにならない富

ヤコブ5:1~3 聞きなさい。金持ちたち。あなたがたの上に迫って来る悲惨を思って泣き叫びなさい。あなたがたの富は腐っており、あなたがたの着物は虫に食われており、あなたがたの金銀にはさびが来て、そのさびが、あなたがたを責める証言となり、あなたがたの肉を火のように食い尽くします。あなたがたは、終わりの日に財宝をたくわえました。

利益のために平気で嘘をつく社会

リーマン・ショックの時、リスクが拡大する銀行の格付けがトリプルAだった。しかし コロンビアやハーバードなどの有名大学教授が「これは有益な商品だからドンドン買いましょう」と太鼓判をおして、皆がそれを信じて購入した。権威ある大学の先生の発言を皆が信じ、それによってたくさんの人々が破綻しすべてを失った。

今も、似たようなことが政治・医療・教育関係などで拡大している。

満ち足りる心

- 1位 フィンランド：約70%クリスチャン
- 2位 デンマーク：国教がキリスト教
- 3位 スイス：約60%キリスト教を信仰
- 4位 アイスランド：約8割キリスト教徒
- 5位 オランダ：約40%
- 6位 ノルウェー：大部分クリスチャン
- 7位 スウェーデン：約70%
- 8位 ルクセンブルク：国民の大部分
- 9位 ニュージーランド：約40%
- 10位 オーストリア：約70%

【世界幸福度ランキング 2021】

あなたは幸せ？

あなたは自分自身が幸せだと思うか？と聞かれると、他者と比較して相対的な幸せを考えてしまう。

高い給与をもらっている、高い地位にいる、自慢できる家族がいる、タワマンに住んでいる、高級車に乗っている、などたくさんの基準で幸せかどうかを考える。つまり、幸せを客観的に考えないと、自分が幸せかわからなくなっているのである。

本来、**幸せとは主観的に感じるもので、他者と比較するものではない。**

貧しい者は幸い

マタイ5:3 「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。」

神様の前に心の貧しさを自覚しているものは、誇るべきものなどを何も無いことを知っている。豊かさも、愛もない、そういう者は、イエス・キリストの十字架の救いに寄り頼み、天の御国を求めるしかない。

十字架以外に誇るものはない

ガラテヤ6:14-15 しかし私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して十字架につけられたのです。割礼を受けているか受けていないかは、大事なことではありません。**大事なものは新しい創造**です。



神の子どもとされている幸せ

ヨハネ1:12 この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、**神の子どもとされる特権**をお与えになった。

罪が赦されている幸い

コロサイ1:13-14 神は、私たちが暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。この御子のうちにあつて、私たちは、贖い、すなわち**罪の赦し**を得ています。

自由が与えられている幸い

ヨハネ8:31-32 そこでイエスは、その信じたユダヤ人たちに言われた。「もしあなたがたが、わたしのことばにとどまるなら、あなたがたはほんとうにわたしの弟子です。そして、**あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。**」